針尾島弾薬集積所に整備予定の火薬庫に係る解析業務結果概要

概要

- 針尾島弾薬集積所において整備予定の地上覆土式火薬庫については、火薬類取締法に基づく火薬庫設置申請に向けて、防衛省として安全性を検証・評価するため、当該火薬庫の構造等に係る実証実験を含む解析業務を実施。

※　履行期間：令和６年６月～令和８年３月末

安全性の検証・評価方法

- 設置予定の火薬庫の縮小模型と、既に運用中の火薬類取締法に適合した火薬庫の　縮小模型とを用いて、同一条件で実爆実験を実施。
- 実爆実験により発生した「衝撃波」による爆風圧や「飛散物」の距離の測定により得られた**データを基に数値シミュレーション解析を行い**、**実際に整備予定の規模における安全性の評価**を実施。
- 安全性の評価に当たっては、**火薬類取締法に適合し、既に運用されている既往火薬庫の安全性と比較することで検証・評価**を実施。
- また、爆発安全に関する専門的知見を有する有識者から技術的な助言を得た。

※　これらの手法は、火薬類取締法に則り、安全性を確認するための技術的な検証

検証結果及び今後の対応

- **火薬庫の設置申請者たる防衛省として、本解析業務により安全性について検証・評価を行ったことから、今後、火薬類取締法に基づく火薬庫設置申請の手続に係る調整**を進めていく予定。
- 施設整備に当たっては、関係法令に基づく手続や**佐世保市を始めとする地元関係者への説明を行いながら実施。**